

# 沿革

## History

### 1950

昭和25年5月10日  
広島県高等学校体育連盟野球部から独立し、広島県高等学校野球連盟発足

### 1951

昭和26年10月  
広島観音、第6回国民体育大会で全国優勝。

### 1955

昭和30年  
広島県を広島、呉、東部、北部の4地区に区分け。

### 1957

昭和32年8月  
広島商業、第39回  
全国高等学校野球  
選手権大会優勝。



### 1959

昭和34年7月  
全国高等学校野球選手権大会 地区割再編成、広島県「単独県」となり「広島大会」と呼称。

### 1961

昭和36年4月  
財団法人 日本高等学校野球連盟  
創立。

# 沿革

## History

### 1965

**昭和40年**

ハワイ選抜チームが来日、広島選抜と対戦。3-2で広島選抜の快勝。

### 1967

**昭和42年**

日米親善高校野球全日本選抜チームのメンバーとして、宇根洋介(広陵)、河井昭時(広陵)の両君が選ばれ、派遣選手として活躍。

### 1970

**昭和45年**

第4回日比親善広島県高校選抜チーム、フィリピン派遣。6試合行い、全勝の成績を残す。

### 1973

**昭和48年8月**

広島商業、第55回全国高等学校野球選手権大会優勝。



### 1974

**昭和49年**

金属製バット採用。夏の大会から初登場。

### 1976

**昭和51年3月**

崇徳、第48回選抜高等学校野球大会初出場、初優勝。



# 沿革

## History

1976

**昭和51年**

広島県選抜高校野球チーム、フィリピン(2回目)、台湾へ派遣。

1977

**昭和52年**

ハワイチーム来広、日米親善高校野球広島大会、5-5(7回日没)引き分け。

1977

**昭和52年8月**

広陵(軟式)、第22回全国高等学校軟式野球選手権大会優勝。

1980

**昭和55年**

連盟設立30周年。「創立三十年記念誌」発行。

1982

**昭和57年4月**

「高校野球責任教師の手引き」を発行。加盟校に配付。

1982

**昭和57年10月**

広島商業、第37回国民体育大会優勝。

# 沿革 History

## 1984

昭和59年6月

カリフォルニア州選抜来広、日米親善高校野球広島大会、12-11逆転勝利。

## 1986

昭和61年7月

第68回全国高等学校野球選手権広島大会において、33ホームの新記録を達成。

## 1986

昭和61年10月

広陵(軟式)、第41回国民体育大会で全国優勝。

## 1988

昭和63年7月

第70回全国高等学校野球選手権記念広島大会において、36ホームの新記録を達成。

## 1988

昭和63年8月

広島商業、第70回全国高等学校野球選手権記念大会優勝。



## 1988

昭和63年8月

広陵(軟式)、第33回全国高等学校軟式野球選手権大会優勝。

# 沿革 History

## 1990

平成2年  
連盟創立40周年。「創立四十年記念誌」発行。

## 1991

平成3年3月  
広陵、第63回選抜高等学校野球大会優勝。



## 1992

平成4年  
日本・ブラジル親善高校野球大会、8-1で勝利。

## 1995

平成7年  
地区再編。4地区から6地区(広島西、広島東、北部、呉、尾三、福山)に編成替をする。

## 2000

平成12年  
連盟創立50周年。「広島県高校野球50年史」発行。

## 2000

平成12年8月  
広陵(軟式)、第45回全国高等学校軟式野球選手権大会優勝。

# 沿革

## History

### 2001

平成13年  
野球部指導者マニュアル書「責任教師必携」を作成。

### 2002

平成14年10月  
崇徳(軟式)、第57回国民体育大会で全国優勝。

### 2003

平成15年3月  
広陵、第75回記念選抜高等学校野球大会優勝。



### 2006

平成18年  
米国選抜チーム来広、日米親善野球試合、8-8(引き分け)。

### 2009

平成21年7月  
Mazda Zoom-Zoom スタジアム広島落成。選手権広島大会全県総合開会式を同球場にて開催。

### 2010

平成22年  
連盟創立60周年。「創立60周年記念記録集」発行。

# 沿革 History

## 2012

平成24年4月  
財団法人 日本高等学校野球連盟、  
公益財団法人に移行。

## 2012

平成24年5月1日  
任意教育団体から一般財団法人に  
移行、法人登記手続きを完了させる。



## 2013

平成25年7月28日、30日  
第95回選手権広島大会決勝において、瀬戸内対広島新庄、延長15回  
まで0-0で引き分け再試合。再試合  
の結果、1-0で瀬戸内が優勝。



## 2014

平成26年8月28日～31日  
崇徳(軟式)、第59回全国高等学校  
軟式野球選手権大会準決勝において、中京と対戦、延長50回(試合時  
間10時間超)という長丁場を闘いな  
がら惜敗。

## 2015

平成27年  
春季地区大会・県大会から、タイブ  
レーク制が導入。

## 2017

平成29年10月  
広陵、第72回  
国民体育大会  
優勝。



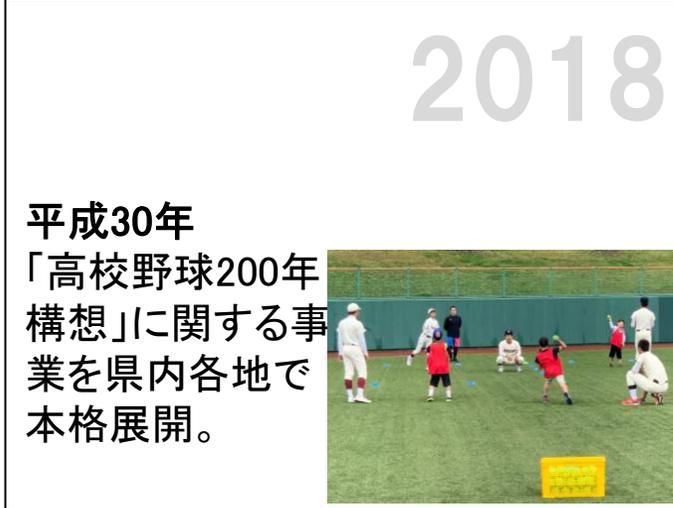
# 沿革 History



## 2018

**平成30年7月**

平成30年7月豪雨災害の影響で、第100回選手権記念広島大会は10日遅れで開幕。



## 2018

**平成30年**

「高校野球200年構想」に関する事業を県内各地で本格展開。



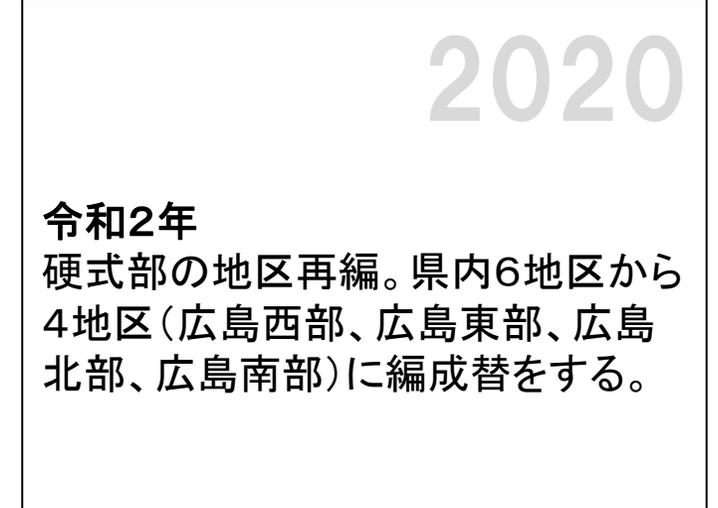
## 2020

**令和2年**

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、選抜大会、春季県大会、選手権大会は開催中止となる。開催した大会も感染拡大防止のため「無観客試合」で実施。

**令和2年7月**

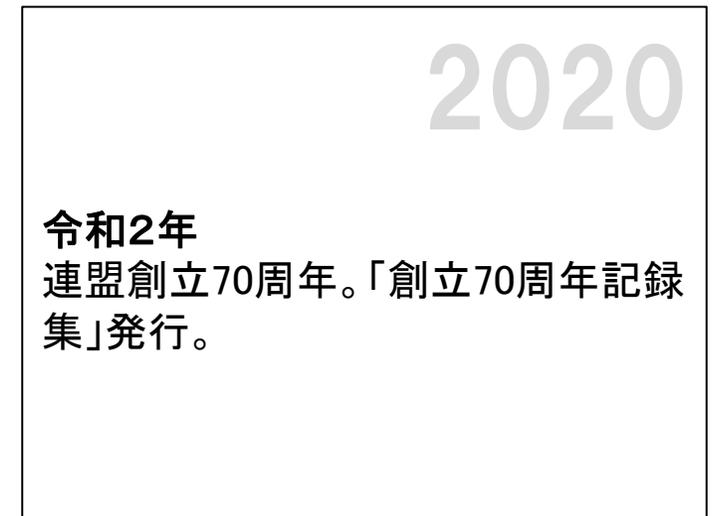
硬式、軟式の選手権大会に替わる代替大会「令和2年度夏季広島県高等学校野球大会」、「令和2年度夏季広島県高等学校軟式野球大会」を開催。



## 2020

**令和2年**

硬式部の地区再編。県内6地区から4地区(広島西部、広島東部、広島北部、広島南部)に編成替をする。



## 2020

**令和2年**

連盟創立70周年。「創立70周年記録集」発行。

# 沿革 History



## 2023

**令和5年6月**

二松學舎大学附属高校(東京都)を招き、令和5年度招待試合を開催。春季県大会上位3校(広陵、広島新庄、崇徳)と対戦。

## 2025

**令和7年4月**

連盟内に「監督部」を設立。活動を開始。

## 2023

**令和5年**

小林隼翔(広陵)君、U-18に選出。主将としてチームを牽引、第31回WBSC U-18ベースボールワールドカップで優勝。



## 2025

**令和7年6月21日・22日**

軟式部、開新高校(熊本県)を招き、70回記念大会 招待野球試合を開催。広島なぎさ、広島県連合、崇徳、広陵と対戦。

## 2024



**令和6年**

濱本遥大(広陵)、高尾 響(広陵)の両君、U-18に選出。第13回BFA U18アジア選手権で準優勝。